

連絡先事務局：東京地評 豊島区南大塚 2-33-10 TEL.03-5395-3171 FAX.03-5395-3240

2000万

## 署名達成、戦争法廃止、野党共闘実現の2016年を！ 開会日総がかり行動・国会前で仕事はじめ



暖かく穏やかに迎えた2016年、「餅を食っても忘れない、諦めない」と第190通常国会開会日の4日、国会前には3800人が駆けつけました。

衆院第一議員会館前から参院議員会館を経て地下鉄永田町駅入り口まで、三重、四重に歩道を埋めて「戦争法直ちに廃止」「安倍政権は直ちに退陣」「駆けつけ警護絶対反対」「野党は共闘」コールを国会へ向けて響きわたらせました。(写真上)

正午からはじまったこの日の集会には、共産・山下芳生書記局長、民主・福山哲郎参議院議員、社民・福島瑞穂副党首、維新・初鹿明博衆院議員が連帯の挨拶をしました。

共産党山下芳生書記局長は「正月からこんなに多くの方々が参加し心強く思います。熊本で

は市民と野党が協力して統一候補を決めました。この流れを全国に広げましょう」と訴えました。

日本共産党からは、東京選出の笠井亮、池内さおり衆院議員、田村智子参院議員をはじめ16人の衆参両院議員が参加しました。

### 総がかり構成3団体が発言

戦争させない1000人委員会の清水雅彦日体大教授は「憲法学者も諦めず声を上げつづける」と決意表明。

憲法共同センター・小田川義和(全労連議長)は「安倍政権こそ民主主義破壊の元凶です。2000万署名の成功で政治を変えましょう」と訴え。

解釈で憲法壊すな実行委員会の高田健氏は「インターネットを見ていると元旦から各地でたたかい、宣伝が取り組まれています。2000万

統一署名をなんとかして成功させ安倍を退陣に追い込みましょう」と訴えました。

また、5日に「市民連合」がはじめての宣伝を新宿駅西口で行うことが伝えられました。

## 戦争法廃止、2千万署名、野党は共闘！「9の日」

### 宣伝

#### 憲法・共同センターが今年初宣伝

憲法共同センターと東京共同センターは、新宿駅西口で「9の日」宣伝に取り組み24団体53人（うち東京は8団体13人、個人参加8人）が参加し道行く人たちに2000万署名の協力を訴え178筆、カンパ1500円が集約されました。

昭和10年生まれという男性は、「安倍はとんでもないやつだ・昨日の国会での答弁でも、自分の考えと違う質問には「あたらない」との一言で切り捨てる。あんなやつは早くやめさせなくては」と怒りを込めて語りました。（写真下）



署名に応じた人に署名用紙を持ち帰り協力をもとめたところ、子連れの若い母親が持ち帰ったり、署名したかなりの人が受け取り、反応は上々でした。

#### 熊本につづき野党は共闘を！

宣伝カーからは、「戦争法に反対する『市民連合』が発足しました」「熊本では市民と野党が力を合せ参院選挙区で統一候補が決まりました。他の一人区でも共闘をすすめてみましょう」「自治体

労働者は二度と赤紙を配りません」と訴えました。弁士は、農民連・笹渡義夫副会長、新婦人・笠井喜美代会長、共産党・太平喜信衆院議員、東京自治労連・荻原淳委員長、東京地評・久保桂子女性センター副議長、民青同盟・小山農委員長、東京革新懇・今井文夫事務局長の皆さんでした。

#### 市民連合が初街宣・新宿駅

##### アベにNO！野党共闘へ 1・5新春大街頭宣伝

「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合」（略称；市民連合）は1月5日、はじめての街宣を新宿駅西口で行いました。

これには5000人の人たちが立ち止まり、各弁士の訴えに聞き入りました。

訴えたのは、小林節・慶大名誉教授、パパ・ママの会熊本の瀧本知加さん、精神科医・香山リカさん、総がかり実行委員会・高田健さん、学者の会・内田樹さん、佐藤学さん、立憲デモクラシー・中野晃一さん、シールズ・本間信和さんでした。野党も共産・志位和夫委員長、民主・蓮舫代表代行、社民・吉田忠智党首、維新・初鹿明博衆院議員が駆けつけ連帯の挨拶を行いました。